

「de mano(じまあの)」は、牛豚肉を加工する「まあの」が発行するミニコミです。生産地の様子や生産者の声、「まあの」からのお知らせや小村の個人的な関心事などを掲載しています。

「mano」はエスペラント語で「手」の意味です。生産と消費が「手」つなぐ肉流通を作り、「手」作業主体の職人の技術で肉を加工するという意を込めています。

まあのから
de mano
エスペラント語で「mano」は「手」、
「de」は「～から」という前置詞です。

発行:まあの 【火曜定休】
兵庫県尼崎市戸ノ内町5丁目8-6
☎ 06-6495-2546
☎ 06-6495-2900
✉ mano0298@snow.plala.or.jp
HP <https://www.e-sora.net/mano/>

使い捨て時代を考える会・安全農産供給センター総会

3 月 22 日



直前に開催予定だったまあののミーティングが、雪のため大鹿村の福沢さん・青木さんが参加できず、歴史上初めて中止になっていました。それでせっかくだし、お二人に上記の総会への参加を提案し、センターも大歓迎していただいて、実現しました。今回はもちろん雪もなく、スムーズに来ていただけました。

センター・会とも 50 周年を過ぎ、歴史に残る活動をしてもらいましたが、これからの厳しい時代をどう乗り越えていくか強い危機感を持っておられます。私たちも危機意識を共有しています。そしてさらに強いきずなでともに進んでいこうと思います。



小村

青木さん

福沢さん

お二人から感想をいただきました。

長いお付き合い、ありがとうございます

福沢 良紀

今回 2 回目の参加です。アルプス牛の生産を通じ

て 20 年以上長きにわたりお付き合いいただきありがとうございました。スタッフの皆さんの努力と会員の皆さんが会を盛り上げていく姿を見て、安全で安心できる肉牛生産をしています。餌にこだわり単価は少し高くなりますが、できるだけ国産・非遺伝子組み換えのトウモロコシを使っています。酪農牛舎で肉牛は飼いつらいですが、小頭数で取り組んできました。70 歳を過ぎて家内に先立たれ、リニアトンネル工事で水不足になり縮小して現在に至ります。ここ 2 年くらいいろんなことがあり過ぎて、仔牛導入をやめています。あと 1 年で在庫牛がなくなり自然消滅になります。今後のことを青木さんと調整しているところです。

リニアは理に合わない！

青木 連

会場に着いたとき、参加者の多さと熱に 50 周年という歴史を感じました。久しぶりの人、初めましての人…消費者の方々に会えてうれしかったです。物価高で牛肉を食べることが厳しいのかと思います。今後ともアルプス牛をよろしくお願いします。

大鹿村の現状は今、一日 5~600 台を超えるリニア工事ダンプの行き交う工事現場のような村になっています。東京・名古屋間で 2027 年に開業するはずが、昨年 2034 年以降開業という曖昧な工期延長の発表がありました。出口はどこなのか？ つまりはそれだけの難工事であり、見当違い、問題だらけということです。沿線各地、もちろん大鹿村でも水枯れ(福沢牧場でも！?)、トンネル内事故、交通事故、地域の分断が起きています。こんなことがこれから何年も続くのかと思うと辛く、嫌で嫌で仕方ありません。リニアは理に合わない！ 利に合わない！

それでもここで牛を飼い続ける意味を強く感じています。リニアなどなくてもアルプス牛の流通でつ

ながら皆さんとおつきあいに感謝する日々です。

今年もまたぜひ牛に会いに、大鹿村へ来ていただけると幸いです。

雪がどんどん、なくなりました！

希望農場・3 月農場たより 清野 光弘

厚真町にこの 2 月に降った大雪が、最近の温かさで一気に溶けてしまい、積雪がなくなってしまいました。北海道内では、まだまだ積雪があるところが多いようですが…。

今年に入りとんでもないニュースがあります。札幌市の郊外にあるノースサファリサッポロ。市街化調整区域に動物の建物を立てて、そこで飼育、観光目的で営業をしていたのです。札幌市は何度も改善命令を出していましたが、改善されずに今まで経営をしていました。それが、突然会社側が札幌市の指示に従い、閉園をすることになりました。ただ閉園するのであれば問題はないのですが、現在、飼育されている動物たちの行き先が見つからないとのことです。タ方のニュースでは、この話題でもちきりです。何とか、動物たちの引き取り先が見つかり、そこでこれから飼育されると良いと思っています。同じ生き物を飼っている人間として、何て無責任なことをしたのか、会社の姿勢を疑いたくなります。

そんな思いで放牧豚たちを見ていると、雪がなくなった農場を懸命に走り回り、餌を食べ、身体中を泥だらけにして遊ぶ姿をほほえましく思います。



今年の春は早いのでしょうか？ 日本全国、これから桜のシーズンになります。皆様もお身体に気を付けてお過ごしください。私たち、放牧豚たちも春の暖かさを待って頑張っています。

山の記録

泉山(大神宮原登山口)(岡山県鏡野町) 4 月 7 日

去年 9 月は南側の A コースから登りましたが、今回北側の大神宮原登山口から登ってみます。初め

てです。緩やかな坂を一直線に登っていきます。ちょっと去年登った「三ヶ上」に似ています。やがて残雪が現われました。北斜面なのでよく残っています。脇に避けることもできません。むしろ踏み固められて歩きやすい。ひたすらガッシガッシと踏み込んで登りました。

意外と早く頂上かと思ったら、中央峰でした。北東に泉山が見えています。もう低灌木だけなので、見通しがいいのです。また残雪を踏みしめ、アップダウンコースをガッシガッシ。

泉山も先の中央峰と同じく眺望がいいので雪はありません。ゆっくり写真を撮って眺望を楽しみました。



ニクヤノツブヤキ

◇ 先日福沢さんの仔牛が突然なくなりました。去年 9 月に導入した一番若い牛です。急性膨腸症とか…。50 万かかっているのに…。大動物はほんとリスクです。(幸治)

◇ 先号でまあのホームページは終了とお伝えしましたが e-sora.net さんのご厚意で続けられることになりました。アドレスは de mano タイトルの右下に記載の通りです(幸子)